

復興 × 実践型インターン



いま・ここ
でしかできない
挑戦がある。

東日本大震災から、まもなく6年。

被災地では多くの新たなチャレンジが生まれています。

復興のダイナミズムを感じながら、1か月間本気で経営者と
一緒にチャレンジしてみませんか。

震災後に被災地に移住したコーディネーターが現地での生活と
地元の熱い方々との出会いをサポートします。

復興の「いま」を知る

復興×実践型インターンの相談イベント開催

- 地元で活動する団体による課題先進地・東北で生まれる新しい挑戦の紹介
- 現地主催団体（まるオフィス（気仙沼）、wiz（岩手））によるプログラム等の説明、相談会
- 終了後に懇親会を予定（調整中）フリートークで登壇者に質問もできます。

① 平成28年12月11日（日）14:00-16:00 NPO法人 ETIC. オフィス
東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル 5階（渋谷駅徒歩10分、原宿駅徒歩9分）

② 平成28年12月13日（火）18:30-20:00 法政大学 市ヶ谷 ゲート棟G201教室
東京都千代田区富士見2-17-1（市ヶ谷駅、飯田橋駅10分）

※ ②のイベントのみ参加申し込みが必要です。メールで大学名・学部・学年・名前（ふりがな）を、
i.volunteer@cas.go.jpへご連絡ください。その際、件名を「【参加希望】復興×創生インターン相談会」としてお送りください。



活動を通して得られるもの

- 震災から立ち上がった熱い経営者と本気のチャレンジができる
- 課題解決までの一連のプロセスが体験できる
- 震災復興の今を体験できる
- 被災地で活動する魅力的な熱い人々と出会える



現地活動のスケジュール

- 1週目：現場体験を通じた企業・業界・市場研究、課題抽出
 - 2週目：アンケート・ヒアリング調査など、ミッションに応じた調査活動
 - 3週目：課題解決のための企画・立案
 - 4週目：立案した企画の実施、結果のとりまとめ・最終報告
- ※上記は参考であり、企業によって異なります。



活動のミッション(夏期の例)

- 地域発ECサイトの基盤強化・売上UPを目指せ!(水産加工業)
- 「漁業啓発」事業につながる施策を実施し、漁業と接点を持つ人を増やせ!(漁具取扱商社)
- 建設業のイメージ革新を目指す情報発信プロジェクト(建設業)
- タクシーの未来を作る新たな場作りを企画せよ!(旅客運輸業)



事業の概要

- 実施地域：宮城県気仙沼市、石巻市、女川町
岩手県大船渡市、陸前高田市 ほか
- 実施期間：平成29年2月上旬～3月下旬
(地区ごとに2週間～約1ヶ月半を予定)
- 募集受付期間：平成29年1月上旬を予定(復興庁よりプレスリリース)
- 宿泊先：現地のシェアハウス、ゲストハウス等を予定
- 費用補助：現地までの交通費(一部)、宿泊費(全額)
- 主催団体：一般社団法人まるオフィス、合同会社巻組
NPO法人アスヘノキボウ、NPO法人wiz
- 問合せ：復興庁宮城復興局 復興・創生インターン担当
022-266-2251(篠原、常盤)